

入札公告

物品調達等及び委託役務

次のとおり、条件付一般競争入札を実施するので、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の6の規定により公告する。

この入札公告に定めるもののほか、入札に関して必要な事項は、東広島市物品調達等及び委託役務条件付一般競争入札公告共通事項及び同細則による。

平成30年 1月25日

東広島市長職務代理者 東広島市副市長 榎原 晃二

1 入札に付する事項

- | | |
|-----------------|-------------------------------------|
| (1) 物品・委託役務の名称 | 平成29年度 ひがしひろしま聖苑避雷器取付修繕 |
| (2) 物品・委託役務管理番号 | 18290104 |
| (3) 物品委託役務内容 | ひがしひろしま聖苑において自動火災報知設備等に避雷器を取り付けるもの。 |
| (4) 納入・履行期間 | 契約締結日の翌日から平成30年 3月23日まで |
| (5) 納入・履行（就業）場所 | ひがしひろしま聖苑 |
| (6) 予定価格 | 非公表 |
| (7) 最低制限価格 | なし |
| (8) 入札方式 | 一般競争入札 |
| (9) 入札区分 | 紙入札 |
| (10) 使用する契約約款 | 修繕請負契約約款 |
| (11) 契約種別 | 総価契約 |
| (12) 収入印紙 | 要 |

2 競争入札に参加する者に必要な資格に関する事項

次に掲げる要件を全て満たしていること。

ア	平成29年1月1日～平成32年12月31日までの東広島市物品役務等競争入札参加資格として次の入札参加資格認定区分の認定を受けている者	修繕> 備品・施設<小規模>修繕 設備類
イ	法令等による登録等	問わないものとする。
ウ	技術者	問わないものとする。
エ	営業所等所在地 本店とは、法人にあっては登記されている本店とし、個人事業者にあっては営業活動の本拠を置いている場所とする。 営業所とは、法人においてその所在する市（町）の法人市（町）民税の申告のある営業所とする。	東広島市内に本店を有する者。
オ	会社の履行実績	問わないものとする。
カ	その他	平成29年4月1日付け「東広島市物品調達等及び委託役務条件付一般競争入札公告共通事項」の2(1)のいずれにも該当しないこと。

3 その他の入札条件

なし

4 日程等

手続等	期間・期日等	場所・留意事項
ア 公告日	平成30年1月25日	東広島市ホームページに掲載及び東広島市総務部契約課（契約担当課）で閲覧に供する。 閲覧場所は「6 問い合わせ先（契約担当課）」に記載のとおり。
イ 仕様書及び見本等閲覧期間	平成30年1月25日～平成30年2月15日	東広島市ホームページに掲載及び契約担当課で閲覧に供する。 見本等の有無： 無
ウ 同等品確認期間（物品の買入れ及び借入れに限る）		同等品で応札する場合は、同等品規格確認票（東広島市物品調達等及び委託役務競争契約入札心得（平成21年東広島市告示第83号。以下「入札心得」という。）別記様式第2号（第4条関係））により発注担当課へ持参またはファックスすること。ファックスする場合は、その旨を発注担当課へ事前に電話連絡すること。 なお、同等品確認に対する認定のない同等品での応札は認めない。同等品規格確認票の提出先は、「オ 質問書提出期間」に記載の発注担当課とする。
エ 同等品確認回答閲覧期間		東広島市ホームページに掲載及び発注担当課で閲覧に供する。
オ 質問書提出期間	平成30年1月25日～平成30年2月1日（午前8時30分～午後5時15分）	質問書は、本市所定の様式（東広島市物品調達等及び委託役務競争入札心得（平成21年東広島市告示第83号）別記様式第1号（第4条関係））により発注担当課へ持参またはファックスすること。ファックスする場合は、その旨を発注担当課へ事前に電話連絡すること。 生活環境部 環境対策課 東広島市西条栄町8番29号（本庁本館1階） 電話番号 082-420-0928 / ファックス番号 082-421-5601 質問書提出期間終了後の質問は受け付けない。 質問書の様式は東広島市ホームページからダウンロードできる。
カ 回答書閲覧期間	平成30年2月6日～平成30年2月15日	東広島市ホームページに掲載及び発注担当課で閲覧に供する。
キ 入札期間	平成30年2月13日～平成30年2月14日（午前8時30分～午後5時15分）	入札場所 東広島市総務部契約課（契約担当課） 東広島市西条栄町8番29号（本庁本館4階） 入札書は入札期間内に総務部契約課に持参して入札箱に投入すること。 初度の入札書は、入札の権限を有している者が記名押印し、使用印鑑として本市に届け出ている印鑑を押印すること。（ただし、入札書に記載した日付以前に作成された委任状の同封・提出がある場合を除く。） 特別の事由により郵便により入札書を提出しようとする者は、東広島市物品調達等及び委託役務条件付一般競争入札公告共通事項細則に定めるところによるものであること。
ク 開札日時	平成30年2月15日 午前11時20分	開札場所 入札室（東広島市西条栄町8番29号 本庁本館4階） 開札の結果、予定価格の制限の範囲内の価格をもって有効な入札がないときは、開札日の翌日以降に再度の入札（1回目）を実施するものとする。再度の入札（1回目）は、開札の立ち会いの有無に関わらず初度の入札参加者全員が参加できるものとする。 再度の入札（1回目）を実施する日時、場所等の詳細は初度の入札に参加した者に対してファックスにより通知を行う。 再度の入札（1回目）の結果、予定価格の制限の範囲内での入札がなかったときは、直ちに入札会場で再度の入札（2回目）を行う。 再度の入札は、2回目まで行う。

5 資格要件確認資料の提出

本案件は、入札に参加する者に必要な資格を確認するために必要な資料（以下「資格要件確認資料」という。）の提出を求めない。

(1) 提出書類

書類の区分	提出書類（印）	備考
ア 入札参加資格要件確認申請書		様式は、東広島市ホームページからダウンロードできる。
イ 入札参加資格要件総括表		
ウ 誓約書		
エ 配置予定技術者届出書		
オ 履行実績確認表		
カ 履行実績証明書（物品・委託役務）		
キ 法令等による登録等を確認するための資料		
ク その他		

(2) 提出部数は、1部とし、提出した資格要件確認資料は、返却しない。

(3) 提出期限

(4) 提出先 「6 問い合わせ先（契約担当課）」のとおり。

(5) その他

入札参加者は、資格要件確認資料を指定された提出期限までに提出できるよう事前に準備しておくこと。

資格要件確認資料の作成及び提出に要する費用は、提出者の負担とする。

資格要件の審査のために必要があると認めるときは、期限を定めて資格要件確認資料の補正や追加資料の提出を求めることがある。

資格要件確認資料に虚偽の記載をした者に対しては、指名除外措置を行うことがある。

6 問い合わせ先（契約担当課）

総務部契約課 物品役務係
東広島市西条栄町8番29号（本庁本館4階）
電話番号 082-420-0930
ファックス番号 082-431-0077

平成 29 年度 ひがしひろしま聖苑避雷器取付修繕 仕様書

- 1 修繕名称 平成 29 年度 ひがしひろしま聖苑避雷器取付修繕（以下「本修繕」という。）
- 2 履行場所 ひがしひろしま聖苑
- 3 履行期間 契約締結日の翌日から平成 30 年 3 月 23 日まで

4 概 要

- (1) ひがしひろしま聖苑の自動火災報知設備及び非常用放送設備が、落雷により故障することを軽減させるため避雷器を取り付けるもの。
- (2) 自動火災報知設備 23 回線及び非常用放送設備 20 回線の全回線（主幹電源と各機器との間）に避雷器を設置するもの。

5 作業日程の調整

（1 日の流れ）

【午前】 8:30～11:00 作業可	【日中】 11:00～15:00 作業不可	【午後】 15:00～17:00 作業可	【夜間】 17:00～22:00 作業可
---------------------------	-----------------------------	----------------------------	----------------------------

- (1) 【午前】は作業可能であるが、午前 11 時までには修繕箇所を使用可能な状態にして撤収すること。
- (2) 【日中】は葬儀・火葬ともに利用がないときのみ【午前】から継続して作業を続けることができる。ただし、当施設の月平均利用件数は約 100 件であり、1 日当たり 1～7 件の利用が予想されるため、【日中】に作業を行える可能性は低い。
- (3) 【午後】は作業可能であるが、葬儀が長引く等により作業着手を待機する必要がある場合がある。
- (4) 【夜間】は施設管理者（指定管理者）との協議のうえ了承を得た場合に限り作業を行うことができる。なお、夜間作業を終えるときは、修繕箇所を使用可能な状態にし、宿直に連絡のうえ撤収すること。

6 修繕箇所等

別紙 1 ひがしひろしま聖苑避雷器取付修繕数量明細書

7 位置図

別紙 2 設備設置位置図及び設置状況

8 修繕方法、使用材料等作業上の注意等

- (1) 使用材料等は仕様書に記載の部品と同等以上の品質材料を用いること。また、既存設備及び使用材料に添付の取扱説明書等に記載のない事項については、国土交通省官庁営繕部が制定した公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）に定めるところによる。

- (2) (1) 以外の修繕方法、使用材料等を採用する場合は発注者と協議し、事前に承認を得ること。
- (3) 作業に当たっては十分に注意すると共に、万が一施設内の物品等を損傷したときは、損傷した物と同等以上の品質材料による原状復旧を行うこと。
- (4) 本修繕は、電気工事士法（昭和 35 年法律第 139 号）その他関係法令を遵守して実施すること。

9 事前見学等

修繕対象施設の事前見学は、事前に申し出た上で、平成 30 年 1 月 31 日までに発注者が認められた時間帯において見学を認めることとする。ただし、現場での口頭による質疑応答は認めないため、質問がある場合は入札公告に定めるところにより、所定の期日までに提出することとする。（質問書提出期限：平成 30 年 2 月 1 日）

10 その他

- (1) 本修繕の実施に際し、修繕の受注者は履行場所の施設の運営に影響が出ないように配慮すること。
- (2) 本修繕の実施期間中、履行場所の施設の利用者及び周辺住民の安全に十分配慮すること。
- (3) 本修繕の作業日程は、あらかじめ発注者と協議すること。また、施設の稼働が変動するため、作業日前日にひがしひろしま聖苑事務所へ問い合わせを行い、直近状況を確認し作業を実施すること。
- (4) 受注者は、本修繕の実施にあたり修繕請負契約約款（以下「約款」という。）第 11 条により修繕実施責任者を定めて発注者に通知すること。
- (5) 本修繕において必要となる電気、水道用水は履行場所の設備に接続して使用できるものとし、受注者に費用の負担を求めないものとする。
- (6) 本修繕において、履行場所に備付けの備品等の用具を使用したいときは、事前に発注者の承諾を得ること。また、承諾を受けてこれを使用する際は丁寧に取り扱うこと。
- (7) 本修繕では、作業員の安全に十分配慮すること。
- (8) 本修繕の実施にあたっては、原材料の包装紙等を散在させること等のないよう配慮し、良好な作業環境の維持に努めること。また、火気の取り扱いに注意すること。
- (9) 本修繕にあたり発生した廃棄物等については、発注者の指示のあったものを除いて受注者の責任において適切に処分すること。
- (10) 修繕の各実施段階において、作業前・作業中・作業後の写真撮影を行い、作業記録として修繕完了後に提出すること。ただし、発注者が指示した場合は本修繕の完了前であっても写真の提出に応じること。
- (11) 本修繕に係る瑕疵担保責任は約款に定めるとおりとする。
- (12) 本修繕にあたり、建物又は備品等を損傷したときは、受注者の責任と負担により復旧すること。
- (13) 本修繕の実施中に受注者の責めに帰すべき事由により、修繕を継続できなくなったときは、速やかに作業を中止して発注者に報告の上、発注者の指示のもと復旧すること。
- (14) 発注者は、東広島市物品の調達等に係る契約における暴力団の排除に関する要綱（平成 21 年 10 月 1 日訓令第 47 号）（以下、「暴力団排除要綱」という。）に定める事項を遵守した履行管理を行うので、受注者は、暴力団排除要綱第 5 条に定める不当介入を受ける等の事態となっ

たときは、速やかに発注者に報告すること。

- (15) 本修繕に際し、本修繕関係者以外の第三者の生命、身体及び財産の危機並びに迷惑を防止するために必要な措置をとること。

11 問い合わせ先

(1) 発注担当課

生活環境部 環境対策課 生活衛生係

東広島市西条栄町8番29号

電話 082-420-0928

FAX 082-421-5601

(2) 修繕対象施設

ひがしひろしま聖苑

東広島市八本松町宗吉10056番地

電話 082-428-6663

(通常開場時間 8時30分から17時まで)

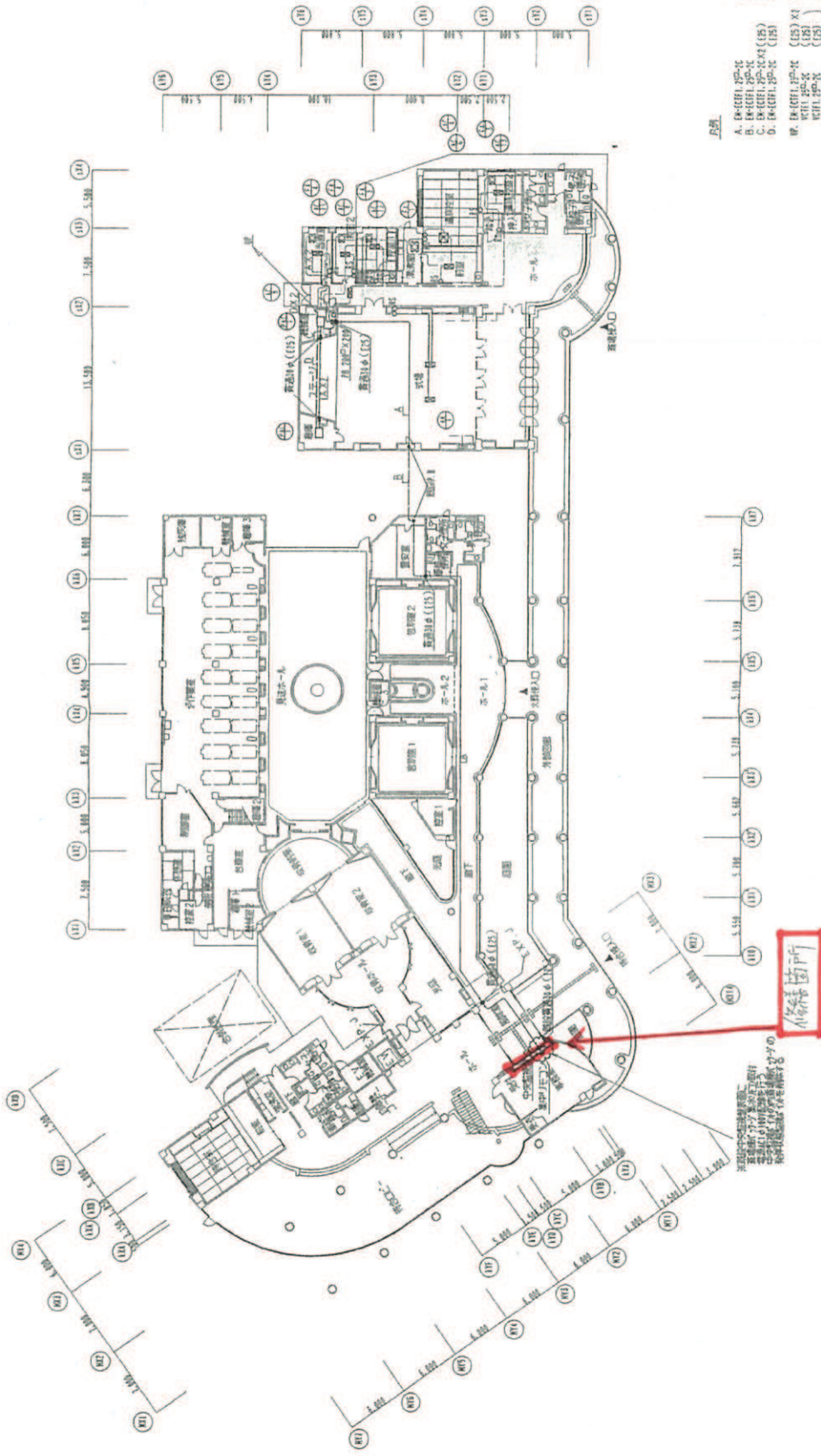
数量明細書

No.

1

費目・工種・名称など	数量	単位	備 考
自動火災報知設備（23回線）			
低圧電源用SPD避雷器	1	個	規格 低圧用SPD JIS C 5381-1 参考型式 音羽電機工業㈱ LD-C22EFS
火災報知器用避雷器		個	規格 通信用SPD JIS C 5381-21 参考型式 ㈱サンコーシャ SMB-P・R-NM（5回線分）
非常用放送設備（20回線）			
低圧電源用SPD避雷器	1	個	規格 低圧用SPD JIS C 5381-1 参考型式 音羽電機工業㈱ LD-C22EFS
放送回線用避雷器	20	個	規格 通信用SPD JIS C 5381-21 参考型式 音羽電機工業㈱ SL-GZ110J
配線材料取付レール	1	式	
雑材料消耗品	1	式	

別紙 2 設備設置位置図及び設置状況



凡例

- A. 防犯カメラ (屋内カメラ)
- B. 防犯カメラ (屋外カメラ)
- C. 防犯カメラ (屋内カメラ)
- D. 防犯カメラ (屋内カメラ)
- E. 防犯カメラ (屋内カメラ)
- F. 防犯カメラ (屋内カメラ)
- G. 防犯カメラ (屋内カメラ)
- H. 防犯カメラ (屋内カメラ)
- I. 防犯カメラ (屋内カメラ)
- J. 防犯カメラ (屋内カメラ)
- K. 防犯カメラ (屋内カメラ)
- L. 防犯カメラ (屋内カメラ)
- M. 防犯カメラ (屋内カメラ)
- N. 防犯カメラ (屋内カメラ)
- O. 防犯カメラ (屋内カメラ)
- P. 防犯カメラ (屋内カメラ)
- Q. 防犯カメラ (屋内カメラ)
- R. 防犯カメラ (屋内カメラ)
- S. 防犯カメラ (屋内カメラ)
- T. 防犯カメラ (屋内カメラ)
- U. 防犯カメラ (屋内カメラ)
- V. 防犯カメラ (屋内カメラ)
- W. 防犯カメラ (屋内カメラ)
- X. 防犯カメラ (屋内カメラ)
- Y. 防犯カメラ (屋内カメラ)
- Z. 防犯カメラ (屋内カメラ)

図面は縮尺1/200にて作成する。

A-2 100%
A-3 71%

縮小率

CODE	ひがしひろしま建設工業 (新増築)
DATE	1 月 自動加給設備平面図 1 : 300
会社名	大和連合建設設計株式会社
住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田 4-1-1584号
図名	1 月 自動加給設備平面図 1 : 300
縮小率	縮小率
枚数	20



非常用放送設備

自動火災報知設備